

マーケットの動き（2026年10月5日～10月9日）

先週の国内株式市場は、前週末比で上昇しました。

週前半は、前週末に発表された9月の米雇用統計が市場予想を下回り、米国の利上げ観測が後退したことから、AI・半導体関連銘柄を中心に買いが優勢となりました。その後は、短期的な過熱感を背景とした利益確定売りや、中東情勢を巡る不透明感などから軟調に推移し、上昇幅を縮めて週を終えました。

投資環境見通し（2026年10月）

国内株式相場は底堅く推移

企業業績についてはAI関連企業を中心として、幅広い業種で比較的高い増益率を維持しています。長期金利の上昇圧力に加えて、AI関連銘柄の競争激化に対する懸念もあり、国内株式相場の変動率が高まる場面も予想されます。しかし、好調な企業業績を背景に健全な循環物色の展開が続くとみられることから、次第に底堅く推移するとみえています。

	10月9日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
TOPIX（東証株価指数）	4,104.81	0.34%	1.44%	9.71%	26.00%
日経平均株価	69,030.92	1.06%	5.97%	23.50%	42.10%

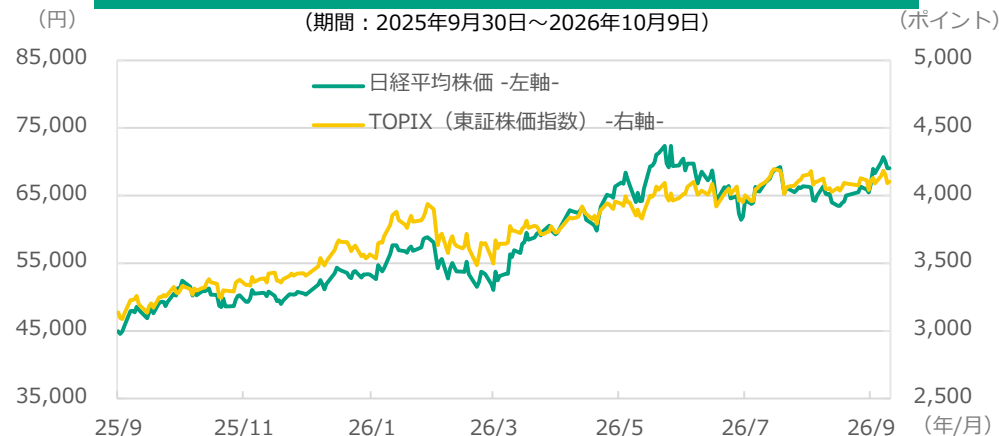
※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202610_outlook.pdf

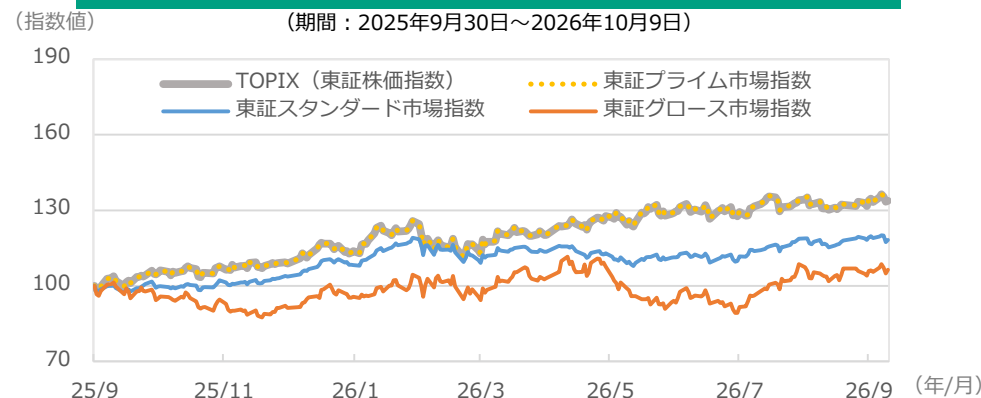
日経平均株価、TOPIXの推移

（期間：2025年9月30日～2026年10月9日）



東証市場別指数の推移

（期間：2025年9月30日～2026年10月9日）



※2025年9月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>